

第 8 公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が、公共の利益を目的として経営する企業です。熊本県では、流域下水道事業、電気事業、工業用水道事業、有料駐車場事業、病院事業の 5 事業を経営しています。

地方公営企業における決算は、一般会計と同様に一会計年度の歳入歳出予算の執行実績について作成され、一事業年度における事業の経営成績及び財政状況を明らかにするための会計手続きです。

令和 4 年度（2022 年度）公営企業会計の決算については、令和 5 年（2023 年）9 月熊本県議会定例会に提出しました。

第8 公営企業会計の状況

1 流域下水道事業

令和4年度（2022年度）決算の概要

○事業の概要

流域下水道事業は、熊本北部、球磨川上流及び八代北部の3流域において、関係する11市町村から流入する汚水を各流域の終末処理場で処理を行っています。

○流入水量の状況

熊本北部流域下水道は全体処理能力115,000 m³/日に対し、令和4年度の1日平均流入水量は68,043 m³/日となりました。球磨川上流流域下水道は全体処理能力9,600 m³/日に対し、令和4年度の1日平均流入水量は7,384 m³/日、八代北部流域下水道は全体処理能力13,600 m³/日に対し、令和4年度の1日平均流入水量は7,051 m³/日となりました。

流域名	令和3年度		令和4年度			
	年間 総流入水量 (m ³ /年)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	年間 総流入水量 (m ³ /年)	対前年 度比(%)	1日平均 流入水量 (m ³ /日)	対前年 度比(%)
熊本北部 流域下水道	25,157,716	68,925	24,835,784	98.7	68,043	98.7
球磨川上流 流域下水道	2,686,849	7,361	2,695,341	100.3	7,384	100.3
八代北部 流域下水道	2,607,457	7,144	2,573,558	98.7	7,051	98.7
合計	30,452,022	83,430	30,104,683	98.9	82,479	98.9

※1日平均流入水量＝年間総流入水量÷365日

○経営の状況

事業収益は、営業収益が16億2,404万円、営業外収益が15億8,006万円で、合計32億410万円となりました。

事業費用は、営業費用が29億4,694万円、営業外費用が7,363万円で、合計30億2,057万円で、差し引き1億8,353万円の純利益が生じています。

資本的支出では、企業債償還の他、八代北部流域下水道の八代北部浄化センターにおいて電気設備工事等を行いました。

○損益計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	2,946,940	営業収益	1,624,036
(1) 管きよ費	57,519	(1) 流域下水道管理負担金	1,624,036
(2) 処理場費	1,091,076		
(3) 総係費	269,428		
(4) 減価償却費	1,524,304		
(5) 資産減耗費	4,613		
		営業損失	1,322,904
営業外費用	73,632	営業外収益	1,580,063
(1) 支払利息	70,428	(1) 他会計補助金	369,598
(2) 他会計繰出金	61	(2) 長期前受金戻入	1,165,184
(3) 雑支出	3,143	(3) 雑収益	45,281
		経常利益	183,527
		当年度純利益	183,527
		前年度繰越欠損金	24,110
		当年度未処分利益剰余金	159,417

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 企 業 債	
イ 土 地	2,633,209	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	5,848,138
ロ 建 物	5,669,201	(2) 他 会 計 借 入 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 635,839	イ その 他 の 長 期 借 入 金	190,388
ハ 構 築 物	16,307,679	固 定 負 債 合 計	6,038,526
減 価 償 却 累 計 額	▲ 1,650,280		
ニ 機 械 及 び 装 置	8,174,405	4 流 動 負 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 2,925,898	(1) 企 業 債	
ホ 車 両 運 搬 具	1,150	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	484,497
減 価 償 却 累 計 額	▲ 414	(2) 他 会 計 借 入 金	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	29,539	イ その 他 の 長 期 借 入 金	8,860
減 価 償 却 累 計 額	▲ 6,318	(3) 未 払 金	470,440
ト 建 設 仮 勘 定	609,033	(4) 未 払 費 用	18,602
有 形 固 定 資 産 合 計	28,205,468	(5) 引 当 金	
(2) 無 形 固 定 資 産		イ 賞 与 引 当 金	4,783
イ ソ フ ト ウ ェ ア	4,988	(6) そ の 他 の 流 動 負 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	4,988	イ 預 り 保 証 金	4,524
(3) 投 資 そ の 他 資 産		流 動 負 債 合 計	991,705
イ 長 期 貸 付 金	190,388		
ロ そ の 他 投 資	7	5 繰 延 収 益	
投 資 そ の 他 資 産 合 計	190,395	(1) 長 期 前 受 金	
固 定 資 産 合 計	28,400,851	イ 長 期 前 受 金	23,305,332
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	▲ 3,983,882
2 流 動 資 産		繰 延 収 益 合 計	19,321,449
(1) 現 金 預 金	1,167,976	負 債 合 計	26,351,680
(2) 未 収 金	38,434		
(3) 短 期 貸 付 金	8,860	6 資 本 金	
流 動 資 産 合 計	1,215,270	(1) 自 己 資 本 金	603,804
		資 本 金 合 計	603,804
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	1,316,431
		ロ 負 担 金	1,184,788
		資 本 剰 余 金 合 計	2,501,219
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	159,417
		利 益 剰 余 金 合 計	159,417
		剰 余 金 合 計	2,660,636
		資 本 合 計	3,264,441
資 産 合 計	29,616,121	負 債 資 本 合 計	29,616,121

（注）本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度 税込決算額(A)	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
流域下水道事業収益	3,417,037	3,331,758	3,371,899	101.2	98.7
営業収益	1,741,744	1,493,067	1,787,326	119.7	102.6
営業外収益	1,675,293	1,838,691	1,584,573	86.2	94.6
流域下水道事業費用	3,337,155	3,318,275	3,175,805	95.7	95.2
営業費用	3,253,980	3,218,674	3,083,816	95.8	94.8
営業外費用	83,175	99,601	91,989	92.4	110.6
特別損失				-	-
差 引	79,882	13,483	196,094	-	-

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度 税込決算額(A)	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	1,200,157	1,050,234	786,113	74.9	65.5
企業債	390,900	419,100	333,600	79.6	85.3
補助金	696,502	491,828	313,849	63.8	45.1
負担金	103,895	130,445	129,805	99.5	124.9
長期貸付金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
資本的支出	2,071,794	1,638,818	1,290,415	78.7	62.3
建設改良費	1,453,014	937,468	589,069	62.8	40.5
企業債償還金	609,921	692,489	692,486	100.0	113.5
他会計借入金償還金	8,860	8,861	8,860	100.0	100.0
差 引	▲ 871,637	▲ 588,584	▲ 504,301	85.7	57.9

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額504,301千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額12,567千円、過年度分損益勘定留保資金491,734千円で補てん。

令和5年度（2023年度）上半期の状況

○予算の状況

次のとおり、令和5年（2023年）6月及び9月に収入予算及び支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的	収入				
	流域下水道事業収益 営業収益 営業外収益 計	 1,559,615 1,631,411 3,191,026	 1,691 1,691	 178,416 178,416	 1,738,031 1,633,102 3,371,133
収支	支出				
	流域下水道事業費用 営業費用 営業外費用 計	 3,276,894 76,611 3,353,505	 1,691 1,691	 134,900 134,900	 3,413,485 76,611 3,490,096
資本的	収入				
	資本的収入 企業債 補助金 負担金 長期貸付金償還金 計	 326,000 802,450 326,825 8,861 1,464,136			 326,000 802,450 326,825 8,861 1,464,136
収支	支出				
	資本的支出 建設改良費 企業債償還金 他会計借入金償還金 計	 1,458,069 484,249 8,861 1,951,179			 1,458,069 484,249 8,861 1,951,179

2 電気事業

令和4年度（2022年度）決算の概要

○事業の概要

電気事業は、市房第一、市房第二、緑川第一、緑川第二、笠振、菊鹿及び緑川第三の7水力発電所によって、九州電力株式会社へ電力を供給しました。

○電力の供給状況

7発電所による最大出力の合計は5万5,600kWで、令和4年度（2022年度）における総供給電力量は1億89万9,023kWhとなりました。

(単位：kWh、%)

年度 発電所名	令和3年度	令和4年度			対前年 度比
	実績供給電力量	目標供給電力量	実績供給電力量	達成率	
市房第一	22,542,648	42,003,000	38,498,088	91.7	170.8
市房第二	5,627,904	7,278,000	6,799,284	93.4	120.8
緑川第一	-	29,977,000	34,024,740	113.5	-
緑川第二	-	14,815,000	15,995,688	108.0	-
笠 振	100,860	3,989,000	2,021,825	50.7	2004.6
菊 鹿	2,920,518	3,008,000	2,639,682	87.8	90.4
緑川第三	3,717,899	1,696,000	919,716	54.2	24.7
合 計	34,909,829	102,766,000	100,899,023	98.2	289.0

○経営の状況

事業収益は、水力発電電力料収入19億1,829万円（対前年度比230.9%）に負担金収益44万円と雑収益295万円を合わせた営業収益が19億2,168万円（同230.2%）、営業外収益が3,540万円（同108.5%）の合計19億5,708万円（同194.3%）となりました。

事業費は、営業費用が22億2,674万円（同146.3%）、営業外費用が1,263万円（同52.8%）、特別損失が135万円（同1.8%）の合計22億4,071万円（同138.2%）となっており、事業収支では2億8,363万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、緑川第一及び緑川第二発電所水車発電機更新等の改良工事を行いました。

○損益計算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	2,226,736	営業収益	1,921,684
(1)市房発電所	507,237	(1)水力発電電力料	1,918,291
(2)緑川発電所	871,856	(2)負担金収益	442
(3)笠振発電所	57,303	(3)雑収益	2,951
(4)菊鹿発電所	37,472		
(5)緑川第三発電所	38,665		
(6)発電総合管理所	304,430		
(7)一般管理費	409,773		
		営業損失	305,052
営業外費用	12,628	営業外収益	35,396
(1)支払利息	10,087	(1)受入利息	32
(2)雑支出	2,541	(2)雑収益	20,439
		(3)過年度損益修正益	6
		(4)長期前受金戻入	14,919
		経常損失	282,283
特別損失	1,346		
(1)荒瀬ダム関連費用	1,346		
		当年度純損失	283,629
		前年度繰越欠損金	12,800
		当年度未処理欠損金	296,429

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1)有 形 固 定 資 産		(1)引 当 金	
イ 水 力 発 電 設 備	20,297,770	イ 退 職 給 付 引 当 金	621,372
減 価 償 却 累 計 額	▲ 6,254,487	ロ 特 別 修 繕 引 当 金	255,706
ロ 業 務 設 備	439,492	(2)企 業 債	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 208,788	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	10,090,302
ハ 事 業 外 固 定 資 産	21,548	固 定 負 債 合 計	10,967,380
減 価 償 却 累 計 額			
ニ 建 設 仮 勘 定	1,287	4 流 動 負 債	
有 形 固 定 資 産 合 計	14,296,822	(1)未 払 金	62,436
(2)無 形 固 定 資 産		(2)未 払 費 用	95,294
イ 水 力 発 電 設 備	215,952	(3)預 り 金	18,862
ロ 業 務 設 備	17,955	(4)企 業 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	233,907	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	587,897
		(5)引 当 金	
固 定 資 産 合 計	14,530,730	イ 賞 与 引 当 金	30,910
		ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	6,126
2 流 動 資 産		流 動 負 債 合 計	801,525
(1)現 金 預 金	2,138,785		
(2)営 業 未 収 金	185,709	5 繰 延 収 益	
(3)営 業 外 未 収 金	164,824	(1)長 期 前 受 金	623,293
(4)短 期 貸 付 金	265,554	(2)長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 383,182
(5)前 払 金	6,200	繰 延 収 益 合 計	240,111
流 動 資 産 合 計	2,761,071		
		負 債 合 計	12,009,016
		6 資 本 金	
		(1)自 己 資 本 金	5,178,625
		資 本 金 合 計	5,178,625
		7 剰 余 金	
		(1)資 本 剰 余 金	
		イ 補 助 金	6,984
		ロ 受 贈 財 産 評 価 額	32
		資 本 剰 余 金 合 計	7,016
		(2)利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	19,204
		ロ 中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	109,475
		ハ 建 設 改 良 積 立 金	264,893
		ニ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	296,429
		利 益 剰 余 金 合 計	97,143
		剰 余 金 合 計	104,159
		資 本 合 計	5,282,785
資 産 合 計	17,291,801	負 債 資 本 合 計	17,291,801

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,220,818	2,300,474	2,293,071	99.7	187.8
営業収益	917,827	2,273,013	2,113,564	93.0	230.3
営業外収益	163,037	27,461	179,508	653.7	110.1
特別利益	139,954			-	0.0
事業費	1,663,275	2,628,377	2,298,923	87.5	138.2
営業費用	1,570,859	2,488,780	2,287,490	91.9	145.6
営業外費用	11,186	99,597	10,087	10.1	90.2
特別損失	81,230		1,346	-	1.7
予備費		40,000		0.0	-
差 引	▲ 442,457	▲ 327,903	▲ 5,852	1.8	1.3

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	2,657,902	3,440,598	2,895,327	84.2	108.9
固定資産売却代金	1,348			-	0.0
他会計からの返還金	265,554	265,554	265,554	100.0	100.0
企業債	2,391,000	3,175,044	2,624,000	82.6	109.7
雑収入			5,773	-	-
資本的支出	2,804,138	5,155,683	4,844,205	94.0	172.8
建設改良費	2,033,108	3,753,591	3,492,114	93.0	171.8
企業債償還金	205,475	586,538	586,538	100.0	285.5
他会計への繰出金	565,554	765,554	765,554	100.0	135.4
予備費		50,000		0.0	-
差 引	▲ 146,236	▲ 1,715,085	▲ 1,948,879	113.6	1,332.7

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,948,879千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額277,778千円、過年度分損益勘定留保資金1,171,101千円及び地域振興積立金500,000千円で補てん。

令和5年度（2023年度）上半期の状況

○予算の状況

令和5年度（2023年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益				
	営業収益	3,842,639			3,842,639
収益的支出	営業外収益	23,217			23,217
	計	3,865,856			3,865,856
資本的収入	事業費				
	営業費用	2,174,794			2,174,794
資本的支出	営業外費用	322,311			322,311
	計	2,537,105			2,537,105
資本的収入	資本的収入				
	他会計からの返還金	265,554			265,554
資本的支出	企業債	37,000			37,000
	計	302,554			302,554
資本的収入	資本的支出				
	建設改良費	281,953			281,953
資本的支出	企業債償還金	587,897			587,897
	他会計への繰出金	765,554			765,554
資本的支出	予備費	50,000			50,000
	計	1,685,404			1,685,404

3 工業用水道事業

令和4年度（2022年度）決算の概要

○事業の概要

工業用水道事業は、有明、八代及び苓北の3工業用水道によって、工場等へ工業用水を供給しました。

○給水の状況

3施設の給水能力の合計は6万8,360m³/日で、令和4年度（2022年度）における契約水量の合計は3万2,189m³/日、基本使用水量は2万3,267m³/日となりました。

（単位：m³、%）

		令和3年度		令和4年度	
		契約水量	基本使用水量	契約水量 (対前年度比)	基本使用水量 (対前年度比)
有明	日量	14,822	10,348	14,767(99.6)	9,248(89.4)
	年間	5,408,590	3,755,580	5,389,955(99.7)	3,375,520(89.9)
八代	日量	10,373	8,016	10,362(99.9)	8,014(100.0)
	年間	3,779,545	2,919,240	3,782,130(100.1)	2,925,110(100.2)
苓北	日量	7,060	6,060	7,060(100.0)	6,005(99.1)
	年間	2,576,900	2,211,900	2,576,900(100.0)	2,198,535(99.4)
合計	日量	32,255	24,424	32,189(99.8)	23,267(95.3)
	年間	11,765,035	8,886,720	11,748,985(99.9)	8,499,165(95.6)

※契約水量：受水企業が使用可能な水量

基本使用水量：受水企業が当面の使用水量として設定した水量で、給水料金の算定基礎となる水量

○経営の状況

事業収益は、営業収益が6億1,204万円（対前年度比102.7%）、営業外収益が3億1,960万円（同98.9%）、特別利益が727万円（同5.7%）の合計9億3,891万円（同89.8%）となりました。

事業費は、営業費用が10億6,562万円（同104.4%）、営業外費用が2,661万円（同93.7%）の合計10億9,224万円（同92.9%）となっており、事業収支では1億5,333万円の純損失を生じています。

資本的支出では、企業債償還のほか、都呂々ダム管理事務所内の給排水設備及び空調設備等の改良工事を行いました。

○損益計算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,065,621	営業収益	612,035
(1)原水及び浄水費	470,472	(1)給水収益	277,793
(2)配水費	24	(2)受託管理収益	334,055
(3)業務費	91,074	(3)雑収益	187
(4)減価償却費	503,603		
(5)資産減耗費	448		
		営業損失	453,586
営業外費用	26,615	営業外収益	319,603
(1)支払利息	20,965	(1)受入利息	126
(2)雑支出	5,243	(2)雑収益	2,148
(3)過年度損益修正損	407	(3)補助金	17,387
		(4)長期前受金戻入	299,942
		経常損失	160,598
		特別利益	7,270
		(1)その他特別利益	7,270
		当年度純損失	153,328
		前年度繰越欠損金	5,170,818
		当年度未処理欠損金	5,324,146

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 他 会 計 借 入 金	12,000,884
イ 工 業 用 水 道 設 備	13,838,141	(2) 受 託 金	
減 価 償 却 累 計 額	▲ 7,144,005	イ 受 託 工 事 金	
ロ 建 設 仮 勘 定	240,164	(3) 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	6,934,300	イ 退 職 給 付 引 当 金	96,340
(2) 無 形 固 定 資 産		ロ 修 繕 準 備 引 当 金	286,708
イ 工 業 用 水 道 設 備	9,986,126	ハ 特 別 修 繕 引 当 金	18,726
無 形 固 定 資 産 合 計	9,986,126	(4) 企 業 債	
固 定 資 産 合 計	16,920,426	イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	1,630,360
		固 定 負 債 合 計	14,033,018
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,784,512	4 流 動 負 債	
(2) 未 収 金	45,982	(1) 未 払 金	175,608
(3) 未 収 収 益	15	(2) 未 払 費 用	20,128
(4) 貯 蔵 品	9,409	(3) 預 り 金	578
流 動 資 産 合 計	1,839,918	(4) 前 受 金	16,268
		(5) 企 業 債	
		イ 建 設 改 良 等 の 企 業 債	270,854
		(6) 引 当 金	
		イ 賞 与 引 当 金	4,042
		ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	756
		ハ 修 繕 引 当 金	1,092
		(7) 他 会 計 借 入 金	292,992
		流 動 負 債 合 計	782,319
		5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	13,448,321
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 4,531,778
		(3) 運 営 権 者 更 新 投 資	3,770
		繰 延 収 益 合 計	8,920,313
		負 債 合 計	23,735,650
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	30
		資 本 金 合 計	30
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 国 庫 補 助 金	131,065
		ロ 会 社 負 担 金	204,251
		ハ 受 贈 財 産 評 価 額	447
		ニ 一 般 会 計 補 助 金	13,047
		資 本 剰 余 金 合 計	348,811
		(2) 欠 損 金	
		イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	5,324,146
		欠 損 金 合 計	5,324,146
		剰 余 金 合 計	▲ 4,975,335
		資 本 合 計	▲ 4,975,305
資 産 合 計	18,760,345	負 債 資 本 合 計	18,760,345

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	1,114,129	1,037,277	1,007,855	97.2	90.5
営業収益	655,531	669,856	670,505	100.1	102.3
営業外収益	331,839	367,421	330,080	89.8	99.5
特別利益	126,759		7,270	-	5.7
事業費	1,239,351	1,228,912	1,155,408	94.0	93.2
営業費用	1,062,049	1,170,383	1,112,388	95.0	104.7
営業外費用	50,543	48,529	43,020	88.6	85.1
特別損失	126,759			-	0.0
予備費		10,000		0.0	-
差 引	▲ 125,222	▲ 191,635	▲ 147,553	77.0	117.8

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入	653,241	1,243,014	691,863	55.7	105.9
企業債	74,000	411,600	110,000	26.7	148.6
長期借入金	445,946	411,273	411,273	100.0	92.2
補助金	120,484	168,382	155,580	92.4	129.1
雑収入			2,538	-	-
工事受託金	5,062	244,010	4,723	1.9	93.3
会計内返還金	7,749	7,749	7,749	100.0	100.0
資本的支出	741,275	1,312,596	753,980	57.4	101.7
建設改良費	117,547	704,485	160,870	22.8	136.9
企業債償還金	322,987	292,370	292,369	100.0	90.5
長期借入金償還金	300,741	300,741	300,741	100.0	100.0
予備費		15,000		0.0	-
差 引	▲ 88,033	▲ 69,582	▲ 62,117	89.3	70.6

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額62,117千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,774千円、過年度分損益勘定留保資金56,343千円で補てん。

令和5年度（2023年度）上半期の状況

○予算の状況

令和5年度（2023年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的	収入				
	事業収益 営業収益 営業外収益 計	 730,038 342,797 1,072,835			 730,038 342,797 1,072,835
支出	支出				
	事業費 営業費用 営業外費用 予備費 計	 1,217,272 34,188 10,000 1,261,460			 1,217,272 34,188 10,000 1,261,460
資本的	収入				
	資本的収入 企業債 長期借入金 工事受託金 補助金 会計内返還金 計	 183,000 472,692 134,300 106,858 7,749 904,599			 183,000 472,692 134,300 106,858 7,749 904,599
支出	支出				
	資本的支出 建設改良費 企業債償還金 長期借入金償還金 予備費 計	 319,584 270,855 300,741 15,000 906,180			 319,584 270,855 300,741 15,000 906,180

4 有料駐車場事業

令和4年度（2022年度）決算の概要

○事業の概要

有料駐車場事業は、熊本市の中心部に位置する24時間出入庫自由の県営有料駐車場と、月極駐車専用の県営第二有料駐車場を運営しています。

なお、両駐車場の管理運営については、平成28年（2016年）4月から指定管理者が行っています。

○利用台数

令和4年度（2022年度）の県営有料駐車場の普通駐車（時間貸）と定期駐車を合わせた年間利用台数は、18万4,127台（対前年度比122.3%）となりました。

また、収容台数37台の県営第二有料駐車場の各月契約台数合計は385台（同102.4%）となりました。

（単位：台、%）

（単位：台、%）

	県営有料駐車場				県営第二有料駐車場		
	令和3年度	令和4年度	対前年度比		令和3年度	令和4年度	対前年度比
4月	12,780	13,653	106.8	4月	32	32	100.0
5月	10,300	14,378	139.6	5月	32	32	100.0
6月	11,976	14,941	124.8	6月	32	30	93.8
7月	15,380	15,419	100.3	7月	32	30	93.8
8月	11,869	14,598	123.0	8月	30	30	100.0
9月	10,651	14,432	135.5	9月	31	29	93.5
10月	13,266	15,693	118.3	10月	31	33	106.5
11月	13,766	16,003	116.3	11月	32	33	103.1
12月	15,402	17,690	114.9	12月	31	34	109.7
1月	11,814	15,126	128.0	1月	31	34	109.7
2月	9,940	14,733	148.2	2月	31	34	109.7
3月	13,425	17,461	130.1	3月	31	34	109.7
合計	150,569	184,127	122.3	合計	376	385	102.4

○経営の状況

事業収益は、指定管理者からの納付金収入等の営業収益が1億682万円（対前年度比108.1%）、営業外収益が195万円（同98.5%）で、合計1億877万円（同107.9%）となりました。

事業費は、営業費用が3,647万円（同53.1%）となっており、事業収支では7,229万円（同225.2%）の純利益を生じています。

○損益計算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
営業費用	36,468	営業収益	106,821
(1)有料駐車場	36,468	(1)負担金収益	3,606
		(2)雑収益	1,688
		(3)納付金	101,526
営業利益	70,353		
営業外費用	5	営業外収益	1,946
(1)雑支出	5	(1)受入利息	114
		(2)雑収益	740
		(3)長期前受金戻入	1,092
経常利益	72,294		
当年度純利益	72,294		
前年度繰越利益剰余金	0		
当年度未処分利益剰余金	72,295		

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固 定 資 産		3 固 定 負 債	
(1) 有 形 固 定 資 産		(1) 引 当 金	
イ 有 料 駐 車 場 設 備	2,141,439	イ 退 職 給 付 引 当 金	16,919
減 価 償 却 累 計 額	▲ 732,018	ロ 修 繕 準 備 引 当 金	
有 形 固 定 資 産 合 計	1,409,421	固 定 負 債 合 計	16,919
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 有 料 駐 車 場 設 備	148	4 流 動 負 債	
無 形 固 定 資 産 合 計	148	(1) 未 払 金	351
固 定 資 産 合 計	1,409,569	(2) 未 払 費 用	62
		(3) 預 り 金	433
		(4) 引 当 金	
2 流 動 資 産		イ 賞 与 引 当 金	659
(1) 現 金 預 金	748,531	ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	127
(2) 未 収 金	25,382	流 動 負 債 合 計	1,631
(3) 未 収 収 益	13		
流 動 資 産 合 計	773,925	5 繰 延 収 益	
		(1) 長 期 前 受 金	74,590
		(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 (借 方)	▲ 51,926
		繰 延 収 益 合 計	22,664
		負 債 合 計	41,215
		6 資 本 金	
		(1) 自 己 資 本 金	1,788,766
		資 本 金 合 計	1,788,766
		7 剰 余 金	
		(1) 資 本 剰 余 金	
		イ 受 贈 財 産 評 価 額	73
		資 本 剰 余 金 合 計	73
		(2) 利 益 剰 余 金	
		イ 利 益 積 立 金	
		ロ 建 設 改 良 積 立 金	249,045
		ハ 地 域 振 興 積 立 金	32,101
		ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	72,295
		利 益 剰 余 金 合 計	353,441
		剰 余 金 合 計	353,513
		資 本 合 計	2,142,279
資 産 合 計	2,183,494	負 債 資 本 合 計	2,183,494

(注)本表は消費税及び地方消費税抜きの数値。

○予算の執行状況

収益的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
事業収益	104,383	109,851	109,296	99.5	104.7
営業収益	99,743	107,351	107,350	100.0	107.6
営業外収益	4,640	2,500	1,946	77.8	41.9
事業費	72,510	52,840	37,002	70.0	51.0
営業費用	72,510	44,489	36,651	82.4	50.5
営業外費用		7,351	351	4.8	-
予備費		1,000		0.0	-
差 引	31,873	57,011	72,294	126.8	226.8

資本的収支

(単位:千円、%)

科 目	令和3年度	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
	税込決算額(A)	予算額(B)	税込決算額(C)		
資本的収入				-	-
資本的支出	200,000	50,000	50,000	100.0	25.0
他会計への繰出金	200,000	50,000	50,000	100.0	25.0
差 引	▲ 200,000	▲ 50,000	▲ 50,000	100.0	25.0

(注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額50,000千円は、地域振興積立金50,000千円で補てん。

令和5年度（2023年度）上半期の状況

○予算の状況

令和5年度（2023年度）上半期における予算の補正はありません。

(単位:千円)

区分	科目	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
収益的収入	事業収益				
	営業収益	111,046			111,046
収益的支出	営業外収益	4,984			4,984
	計	116,030			116,030
資本的収入	事業費				
	営業費用	36,846			36,846
資本的支出	営業外費用	7,000			7,000
	予備費	1,000			1,000
	計	44,846			44,846
資本的収入	資本的収入				
	企業債	7,000			7,000
資本的支出	計	7,000			7,000
	資本的支出				
	建設改良費	34,013			34,013
	他会計への繰出金	50,000			50,000
	計	84,013			84,013

5 病院事業

令和4年度（2022年度）決算の概要

○事業の概要

病院事業では、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第19条の7に基づき、県が設置を義務付けられている精神科病院として、「熊本県立こころの医療センター」を運営しています。

本県唯一の県立病院である「こころの医療センター」は、地域に開かれた医療を行うとともに、アルコール・薬物等の依存症や、重大な罪を犯した精神障がい者等、民間病院等では対応が困難な患者の治療を担うなど、本県の精神科医療のセーフティネットの役割を果たしています。また、患者の社会生活に向けた支援や、児童・思春期医療といった政策的・先導的な医療にも取り組んでいます。

平成29年度（2017年度）には、平成30年度（2018年度）～令和5年度（2023年度）を計画期間とする「第3次中期経営計画」を策定し、「入院医療中心から地域生活中心へ」という国の政策の方向性を踏まえつつ、県立の精神科医療機関として、当センターが今後進むべき方向性や計画期間中の目標を示しました。また、平成30年（2018年）2月に児童・思春期専用病床として「思春期ユニット」※を開設しており、外来から入院まで子供の心の問題に係る診療サービスの提供を行っています。

※「思春期ユニット」は新型コロナウイルス感染症患者の受入れ体制を整えるため、令和3年11月から休止しています。

○患者の状況

令和4年度（2022年度）は、年間延べ入院患者数29,116人、年間延べ外来患者数21,977人で、前年度に比べて、入院患者数は3,201人の減、外来患者数は579人の減となりました。

（単位：人）

病院の名称	病床数	項目	令和3年度 (A)	令和4年度 (B)	比較増減 (B) - (A)
こころの医療センター	200床	患者延数	54,873	51,093	▲3,780
	(運用	入院	32,317	29,116	▲3,201
	150床)	外来	22,556	21,977	▲579

○経営の状況

事業収益は、医業収益が6億362万円（対前年度比91.8%）、医業外収益が14億7,614万円（同111.7%）、特別利益が3万円（同0.5%）で、総収益は20億7,979万円（同104.8%）となりました。

事業費用は、医業費用が15億4,556万円（同94.5%）、医業外費用が3,467万円（同83.2%）、特別損失が0.6万円（同5.5%）で、総費用15億8,024万円（同94.2%）となり、事業収支では4億9,956万円（同162.5%）の純利益を計上しました。

資本的支出では、空調等大規模改修事業を実施しました。

○損益計算書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
医業費用	1,545,560	医業収益	603,622
(1) 給与費	1,000,021	(1) 入院収益	456,410
(2) 材料費	64,295	(2) 外来収益	142,796
(3) 経費	312,623	(3) その他医業収益	4,416
(4) 減価償却費	162,233		
(5) 資産減耗費	2,809		
(6) 研究研修費	3,580		
		医業損失	941,938
医業外費用	34,671	医業外収益	1,476,143
(1) 支払利息	34,671	(1) 受取利息	36
		(2) 一般会計負担金	920,607
		(3) 長期前受金戻入	25,370
		(4) その他医業外収益	530,131
経常利益	499,534		
特別損失	6	特別利益	28
(1) 過年度損益修正損	6	(1) 過年度損益修正益	28
		(2) その他特別利益	
当年度純利益	499,556		
前年度繰越利益剰余金	1		
当年度未処分利益剰余金	499,557		

○貸借対照表（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産		3 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,557,697
イ土地	283,279	(2) リース債務	
ロ建物	6,233,468	(3) 退職給付引当金	620,306
減価償却累計額	▲ 2,991,434	(4) 修繕引当金	34,000
ハ構築物	522,230	固定負債合計	2,212,004
減価償却累計額	▲ 386,370	4 流動負債	
ニ器械備品	257,814	(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	352,573
減価償却累計額	▲ 197,165	(2) リース債務	16,157
ホ車輛	21,194	(3) 未払金	817,982
減価償却累計額	▲ 20,085	(4) 預り金	7,796
ヘリース資産	88,128	(5) 賞与引当金	63,242
減価償却累計額	▲ 71,971	(6) 法定福利費引当金	14,147
有形固定資産合計	3,739,088	流動負債合計	1,271,897
(2) 無形固定資産		5 繰延収益	
イ電話加入権	241	長期前受金	1,206,462
無形固定資産合計	241	収益化累計額	▲ 523,247
固定資産合計	3,739,329	繰延収益合計	683,215
		負 債 合 計	4,167,116
2 流動資産		6 資本金	2,089,987
(1) 現金預金	3,220,693	7 剰余金	
(2) 未収金	135,257	(1) 資本剰余金	
(3) 貸倒引当金	▲ 633	イ受贈財産評価額	1,550
(4) 貯蔵品	4,358	資本剰余金合計	1,550
流動資産合計	3,359,675	(2) 利益剰余金	
		イ利益積立金	340,794
		ロ当年度未処分利益剰余金	499,557
		利益剰余金合計	840,351
		剰余金合計	841,901
		資 本 合 計	2,931,888
資 産 合 計	7,099,004	負 債 資 本 合 計	7,099,004

○予算の執行状況

収益的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和3年度 決算額(A)	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	決算額(C)		
病院事業収益	1,984,398	1,881,540	2,079,793	110.5	104.8
医業収益	657,762	601,477	603,622	100.4	91.8
医業外収益	1,321,285	1,280,063	1,476,143	115.3	111.7
特別利益	5,351		28	—	0.5
病院事業費用	1,676,947	1,665,474	1,580,237	94.9	94.2
医業費用	1,635,176	1,630,202	1,545,560	94.8	94.5
医業外費用	41,653	34,772	34,671	99.7	83.2
特別損失	118	6	6	100.0	5.1
予備費		494		0.0	—
差 引	307,451	216,066	499,556	231.2	162.5

資本的収支

(単位：千円、%)

科 目	令和3年度 決算額(A)	令和4年度		(C)／(B)	前年度比 (C)／(A)
		予算額(B)	決算額(C)		
資本的収入	349,894	650,909	903,909	138.9	258.3
企業債	186,000	474,000	727,000	153.4	390.9
一般会計負担金	163,894	176,909	176,909	100.0	107.9
資本的支出	457,057	792,155	1,025,893	129.5	224.5
建設改良費	208,874	517,398	752,073	145.4	360.1
企業債償還金	248,183	273,820	273,820	100.0	110.3
予備費		937		0.0	—
差 引	▲ 107,163	▲ 141,246	▲ 121,984	86.4	113.8

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額121,984千円は、全額、内部留保資金で補てん。

令和5年度（2023年度）上半期の状況

○予算の状況

次のとおり、令和5年9月に資本的収支の収入及び支出予算の補正を行いました。

収益的収支

(単位：千円)

科 目	令和5年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
病院事業収益	1,726,586			1,726,586
医業収益	752,060			752,060
医業外収益	974,526			974,526
特別利益				
病院事業費用	1,720,989			1,720,989
医業費用	1,692,324			1,692,324
医業外費用	28,165			28,165
予備費	500			500
差 引	5,597			5,597

資本的収支

科 目	令和5年度			
	当初予算額	6月補正予算額	9月補正予算額	計
資本的収入	226,197		1,386	227,583
企業債			1,386	1,386
一般会計負担金	226,197			227,583
資本的支出	401,176		1,386	402,562
建設改良費	38,348		1,386	39,734
企業債償還金	357,828			357,828
予備費	5,000			5,000
差 引	▲ 174,979			▲ 174,979